令 和 3 年 度 事 業 報 告

健康保険、船員保険、厚生年金保険及び国民年金の被保険者（被保険者であった者を含む）及びその被扶養者（以下「被保険者等」という）の健康及び福利の増進を図るとともに、社会保険制度の普及発展に資することを目的に事業を展開した。

【制度振興事業】

健康保険、厚生年金保険の適用事業所の担当者を主な対象者とした事務講習会等制度振興に係る事業を行った。

１ 健康保険・厚生年金保険適用事務講習会

県下６会場で５月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。２年連続中止となったため 11 月の労働保険に差替え実施した。

県下６会場（１１月）

参加数　２８８事業所　３３１名

２ 健康保険給付事務講習会

県下５会場（７月）

参加数　２３５事業所　２７７名

３ 年金給付事務講習会

県下５会場（９月）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

４ 労働保険事務講習会

県下５会場で１１月に予定していたが、５月の適用事務講習会を差替え実施したため、令和４年２月にオンラインにて実施した。

参加数　２３６事業所　２４３名

５ シニアライフセミナー

県下２会場（１月）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

６ 算定基礎届事務説明会（年金機構への協力支援）

県下１５会場（６月）　　全事業所対象

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

７ 制度周知用冊子の作成・配布

(1)「社会保険の事務手続」４０，８００部

（「社会保険ひょうご」５月号、新規加入勧奨時、会費督促時に同封）
(2)「社会保険の事務手続」（総合版）５００部
(3)「労働保険の事務手続」２５０部

8 優良図書の斡旋

(1)「社会保険のてびき」	７月
(2)「労働保険の事務手続」	７月
(3)「高齢者雇用・年金マニュアルシート」	７月
(4)「社会保険ダイアリー２０２２」	９月

【広報事業】

社会保険事務の理解促進、被保険者の健康増進のため等の広報宣伝を行った。

1 「社会保険ひょうご」の発行

日本年金機構及び全国健康保険協会の重要な広報媒体として、密接に連携を図りながら、奇数月に年６回発行した。

（総発行部数は １２１，２５１部）

2 「ホームページ」による広報

情報・開示内容等を逐次更新し情報提供に努めた。

（年間アクセス数　２０，５８９件　一日平均 ５６．４件）

3 パンフレット等の配布

福利厚生事業一覧等並びに日本年金機構の各年金事務所及び全国健康保険協会兵庫支部の住所、電話番号一覧を掲載した2021年度版「協会のごあんない」を６３，８００部作成配布し利便に供した。

4 その他

日本年金機構及び全国健康保険協会からの要請によるもののほか社会保険事業の円滑な推進のための広報活動を展開した。

【健康啓発事業】

被保険者等に対し、生活習慣病の予防健診のご案内をはじめとする健康への意識の向上、また健康づくりを恒常的、具体的に実施してもらうため、全国健康保険協会と連携して「社会保険ひょうご」にコロナ・インフルに負けない！「免疫力を維持するポイント」などの記事を掲載し、啓発を行うとともに次の事業を行った。

1 メンタルヘルスセミナー（全国健康保険協会兵庫支部との共催）

２月に県下１会場とオンライン開催２回を予定していたがが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場での開催は中止し、オンライ

ン開催で３回行った。

参加者数　　１９６名

２　ボウリング大会の実施

１０月～３月に各支部地域単位県下１０会場で開催を予定したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため１支部地域は開催を中止、６支部地域は参加チーム不足で開催できず､3支部地域のみの開催となった。

参加数　１２事業所　６４名

３　健康増進・健康づくりの研修用 DVD の貸し出し　随時

４　健康づくりカレンダーの作成配布　７５０部　（１１月）

５　疾病予防の冊子「知って守るこころの健康」の配付

「社会保険ひょうご」３月号に同封　２０，６０１部

【福利厚生事業】

会員事業所の被保険者等の福利厚生の充実を図るため、各種事業を展開した。

１　利用料等の補助　（交付枚数・利用枚数）

(1)	海の家(竹野浜・新舞子)	(2,322 枚・20 枚)
(2)	海づり公園(平磯)	(2,964 枚・ 132 枚)
(3)	潮干狩り(新舞子)	(2,317 枚・ 109 枚)
(4)	ぶどう狩り(常盤・みとろ・岩岡・神出)	(7,356 枚・168 枚)
(5)	かき狩り（友清）	(2,097 枚・11 枚)
(6)	梨狩り（神戸観光）	(2,793 枚・35 枚)
(7)	海遊館	(2,644 枚・378 枚)
(8)	須磨海浜水族園	(5,548 枚・376 枚)
(9)	日帰り温泉(よふど)	(3,084 枚・822 枚)
(10)	灘浜ガーデンバーデンプール（57 枚・施設会員のみ利用可　20 枚）	

交付枚数計　　31,182 枚・利用枚数計　2,071 枚

２　施設利用会員証の提示(電話予約のみを含む)等により優待料金で利用できた施設

(1)　本会契約施設

①　宿泊施設

有馬温泉 古泉閣外６１施設

②　その他施設

神戸ハーバーランド温泉万葉倶楽部外１３施設

(2)　一般社団法人全国社会保険協会連合会契約施設

① 宿泊施設

高輪・品川プリンスホテルグループの４施設、ホテル法華倶楽部グループ１９施設、HMI ホテルグループ４２施設、かんぽの宿３５施設、湯快リゾート２９施設 船員保険会４施設　外７施設

② その他施設

全国のプリンスホテルのスキー場・ゴルフ場、新潟県の日帰り温泉６ヶ所

(3) 施設利用会員証の発行状況

令和２年度発行数　　３６３事業所　１，２７１枚

令和３年度発行数　　３９８事業所　１，４３２枚

会員証更新年度（令和２年度）以降の累計発行数

７６１事業所　２，７０３枚

3　家庭用常備薬の斡旋　　９月・３月

4　その他

(1) 業務災害補償制度「経営ダブルアシスト」の適用　　随時

(2) タイムズカーレンタルの割引利用　　随時

【評議員会・理事会等の開催】

1　評議員会の開催

令和３年６月２８日に予定していた第１２７回定時評議員会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議とし、令和３年６月３０日付で令和２年度事業報告、同会計決算案、理事、評議員の辞任に伴う補充のための選任について、評議員の同意を得、承認された。

2　理事会の開催

(1) 令和３年５月２４日に予定していた第１５６回理事会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議とし、令和３年５月３１日付で令和２年度事業報告、同会計決算案、理事、評議員の辞任に伴う補充のための選任、第１２７回定時評議員会の招集に関する件について、理事、監事の同意を得、承認された。

また、報告事項として会長及び専務理事の職務執行状況について報告し了承された。

(2) 令和３年６月２８日に予定していた第１５７回理事会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議とし、令和３年６月３０日付で会長（代表理事）の選定について、理事、監事の同意を得、承認された。

(3) 令和４年３月１６日に予定していた第１５８回理事会は新型コロナ

ウイルス感染症の拡大により書面決議とし、令和４年３月３１日付で令和４年度事業計画案、同会計収支予算案について理事、監事の同意を得、承認された。

また、報告事項として、会長及び専務理事の職務執行状況について報告し了承された。

３　各支部幹事会

令和３年７月から令和３年８月にかけて各支部幹事会を開催し、各支部の令和２年度事業の報告及び令和３年度事業の説明を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議とし、全支部において承認された。

【社会保険委員会との連携・協力】

兵庫県社会保険委員会連合会の運営及び各社会保険委員会の活動の支援を行った。

１　予定していた兵庫県社会保険委員会連合会との共催によるシニアライフセミナーは新型コロナウイルス感染症拡大により中止。

２　「兵庫県年金委員・健康保険委員表彰式典」の後援

３　月刊誌「社会保険」の社会保険委員会に加入している全ての年金委員・健康保険委員への配付

４　その他、各社会保険委員会の各種活動への協力・支援

【年金受給者協会への協力】

一般社団法人全国年金受給者団体連合会（全年連）及び兵庫県年金受給者協会（受給者協会）と協力連携し、各種事業の支援を行った。

１ 受給者協会への事務所提供及び各種活動への人的支援

２ 全年連及び受給者協会が行う功労者表彰への協力支援

【その他社会保険関係団体の事業等】

１　一般社団法人全国社会保険協会連合会（全社連）関係

社会保険協会事業を円滑に進めるため、全社連総会（東京）、関西地区社会保険協会会議（和歌山）、社会保険協会あり方検討会（東京）が予定されていたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により全てが中止となった。全社連職員事務研修会（東京）、全社連理事セミナー（東京）はWEB開催された。

２　日本年金機構関係

広報誌「社会保険ひょうご」への記事掲載、兵庫県における教育関係、

企業及び地域の中での年金制度の周知、啓発を行い、また各関係機関のネットワーク強化により年金事業の推進を図ることを目的とし設置されている「兵庫県地域年金事業運営調整会議」に委員として参加した。（令和３年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため書面開催。）

３　全国健康保険協会関係

メンタルヘルスセミナーの共催、広報誌「社会保険ひょうご」への記事掲載等により、健康保険事業の円滑な推進のために協力支援を行った。